学校番号	3021

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「保健体育」　（第一学習社出版）						
副教材等	図解　みんなの救急－ガイドライン 2015 対応　（大修館書店出版）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

保健に関するテーマを設定し、肯定側と否定側に分かれてディベートを行う。
「愛と性」　「婚姻」　「生殖補助医療」　「老後や介護」　「臓器移植」

２ 学習の到達目標

今後社会の一員として生活していく上で、通らなければならない身近な問題を題材としてディベートを行い、倫理観を養う。また、生きていく上で必要不可欠な知識を蓄積する。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	個人及び社会生活における健康・安全についての知識を習得し、理解を深めるとともに、それらを日常生活に取り入れることで健康の保持増進を図る。個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	社会生活における課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	グループシート ディスカッション等の事例を用いた活動 ディベート ワークシート	定期テスト ワークシート ディベート その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ディベート その他成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期	社会生活と健康	・思春期のこころの成長 ・結婚生活と健康 ・新しい生命の誕生 ・幸せで健康な家庭づくり ・一生を通じての健康 ・豊かな高齢社会の実現のために ・保健制度と保健サービスの活用 ・医療制度と医療費 ・医療機関と医療サービスの活用	○	○	○	a:各単元の健康課題について資料を探したり、見たり読んだりし、それをまとめて発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:各単元の健康問題について、理解したこと、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。また自分の生活と比較・分析することができる。 c:各単元の健康の課題や問題を理解し、生活環境の相互作用の下に成り立っていることを説明したり、記述したりすることができる。	ワークシート ブレインストーミングの成果物 ディスカッション ディベート グループシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断 c:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。